



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.350
2月-1号

令和7年2月発行

教育長メッセージ…P1 掲載

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



1月22日に公表した県立高校での事案について、2月定例県議会の中で各会派から関連する質問を受けました。その中に、学校風土に関する調査を実施すべきと思うがどうか、という質問がありました。この答弁では、学校は各種アンケート等で、学校風土を把握するデータを保有しているので、十分に分析できるよう取り組んでいく旨を申し上げました。

質問の背景には、生徒がアンケート等で訴えていたSOSが校内で共有されず、学校が対応できなかった要因の一つとして、日頃の挨拶やコミュニケーションの不足といった職場風土が影響している、との考えがあるのではないかと考えられます。

確かに、校内での事故や不適切な指導等の報告の中には、なぜこんなことになったのか、なぜ今まで放置されてきたのかと感ずる案件もあります。事情を尋ねると、「力のある先生に対し、意見を言えなかった。」「他の人のことに関わる余裕がなかった。」など、周囲が改善の必要性を感じていながら、組織として問題点を共有し対策を講じるに至らなかった事例もあります。ベテランも若い職員も誰もが率直に意見を出し合い、相手を尊重しながら解決策を見出す、まさに「主体的対話的」「協働的」な課題解決の手法が、教員間で実践できない学校において、それを具現化する授業が実現できるのかと、疑問を抱きました。他者の助言や忠告に耳を傾ける余裕や謙虚さがなければ、人は成長しません。

組織にもDNAがあります。企業においても、データ改ざんや異物混入など類似の事故を、数十年後に繰り返している事例があります。社名を変えても役員が交代しても、DNAは生き続けるのです。児童生徒への性暴力などが一向に根絶できない私たちの組織も同じです。DNAを変えるのは、並大抵のことではありません。時間もかかりますが、不可能ではないと思います。なぜなら私たちには、千葉の子供たちの未来を拓くという、共通の目標があるからです。学校も教育委員会も、管理職も若手職員も、大切な目標に向かって、ともに前進する仲間たちです。

何かを変えてみる。些細なことでも、変革の大きな一歩になります。

インデックス&ミニ・トピックス

専門高校ならではの技術を生かして
(12月6日：県立市川工業高等学校)

インデックス(目次)	頁
教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
千葉県マイクラフトコンテスト 2024 表彰式	3
図書委員会に来なくていいんかい? ～県立千葉中学校図書委員会との連携イベント～	4
子どもと親のサポートセンターより	5
【参加募集】女子中高生・保護者・教育関係者 「教室の外の理科の世界」	6
県内学校ミニ・ニュース (勝浦市立勝浦中学校)	7
イベント情報 (生涯学習課・文化振興課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊

県立市川工業高等学校は千葉県内唯一のインテリア科を設置している学校です。

在学中は、インテリアを学ぶ大きな2つの要素「木材工芸」と「インテリアデザイン」を学びます。また3年次になると以下の3つのコースに分かれて学習します。

- ・「ファニチャー」
木材を使用した家具製作を扱うコース
- ・「デザイン」
デザインの基礎を学ぶコース
- ・「情報」
パソコンを扱ったデザインや提案で課題を解決するコース

現在3年生は2月に開催する卒業制作展(卒展)に向け、課題研究や実習に取り組んでいます。卒展制作は3年間の集大成であり、制作等に一層熱が入ります。

在学中に習得したのは、技術力だけでなく、毎週のプレゼンテーションにより、人の前で話す力がついたほか、色々な場面でメモを取る習慣や皆で協力する大切さも学ぶことができました。



設計図も生徒が作成し、それをもとに傘立てを製作中



保育交流で作製した遊具は、角を削ったり、マットな色合いにしたりと工夫が現れています。

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール : https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。](#) (←ここをクリック)

千葉県マイクラフトコンテスト2024表彰式

千葉県では、建設業に魅力を感じてもらふことやプログラミングを用いた問題解決能力の育成を目的に、児童・生徒を対象としたマイクラフトコンテストを昨年に続き開催し、昨年度の200件を大きく超える624件の応募をいただきました。

昨年12月17日(火)に表彰式を開催しました！

千葉県自治会館大会議室において、知事賞や建設業協会会長賞、教育長賞などに輝いた児童・生徒を対象に表彰式を実施しました。

賞状の授与のあと、代表児童・生徒による堂々としたプレゼンテーションが行われました。熊谷知事からは、「どの作品も柔軟な発想やオリジナル리티とともに高いプログラミング技術が感じられる素晴らしい作品だった」と感想をいただきました。

なお、今回受賞した作品は公式ホームページで公開されています。<https://chiba-craft.com/>



コンテスト結果

(1) 小中学生対象コンテスト

チャレンジ部門	千葉県知事賞	浦安市立美浜北小学校	坏本 光輝さん
チャレンジ部門	千葉県建設業協会会長賞	千葉県立千葉中学校	森崎 劉星さん
チャレンジ部門	審査員特別賞	流山市立おおたかの森中学校	山内 雅治さん
チャレンジ部門	千葉県魅力ある建設事業推進協議会賞	佐倉市立西志津小学校	堀田 陽樹さん
チャレンジ部門	千葉県魅力ある建設事業推進協議会賞	私立江戸川学園取手小学校	一ノ瀬 結希さん
チャレンジ部門	千葉県魅力ある建設事業推進協議会賞	八千代市立勝田台南小学校	和田 楽哉さん
課題部門	千葉県県土整備部長賞	市原市立辰巳台東小学校	長谷川 智思さん
課題部門	千葉県魅力ある建設事業推進協議会会長賞	千葉市立新宿小学校	泉 樹空さん
課題部門	審査員特別賞	野田市立南部中学校	原 佑輝さん
課題部門	千葉県魅力ある建設事業推進協議会賞	千葉市立新宿小学校	泉 絢斗さん
課題部門	千葉県魅力ある建設事業推進協議会賞	佐倉市立志津中学校	玉置 道生さん
課題部門	千葉県魅力ある建設事業推進協議会賞	船橋市立坪井小学校	森本 功輝さん



(2) 高校生対象コンテスト

チーム部門	千葉県教育長賞	千葉県立市川昂高等学校	チーム伸澤
チーム部門	審査員特別賞	千葉県立袖ヶ浦高等学校	山田小隊
チーム部門	優秀賞	千葉県立市川昂高等学校	
チーム部門	優秀賞	千葉県立柏の葉高等学校	
チーム部門	優秀賞	千葉県立東総工業高等学校	
個人部門	千葉県教育庁教育振興部長賞	千葉県立千葉東高等学校	栗原 悠獅さん
個人部門	審査員特別賞	千葉県立佐倉高等学校	谷岡 耀さん
個人部門	優秀賞	千葉県立佐倉高等学校	上网 亮介さん
個人部門	優秀賞	千葉県立佐倉高等学校	濱田 仁志さん
個人部門	優秀賞	私立江戸川女子高等学校	谷口 麗菜さん
個人部門	優秀賞	千葉県立柏の葉高等学校	石塚 勇汰さん



【担当】千葉県教育庁教育振興部学習指導課 ICT教育推進室

【千葉県立図書館子どもの読書活動推進センター】

図書委員会に来なくていいんかい？

～県立千葉中学校図書委員会との連携イベント～

「子どもの読書活動推進センター」では、子どもの読書活動の充実を目指し、発達段階別に様々な取組を行っています。今年度は、県立千葉中学校の図書委員会と連携してイベントを実施しました。

【千葉中図書委員会の取組】

朗読、ビブリオバトル、おすすめ本診断、本の紹介

【県立図書館が支援したこと】

- ・県立図書館ホームページやXでの広報、県内公立図書館へポスターの掲示依頼
- ・イベントで使用する本の提供
- ・県立図書館で作った掲示物の展示

活動の様子はこちらで紹介！

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/ya_tosyobu/post_169.html



【イベントを紹介するために図書委員会が作成したポスター】

二次元コードを読み込むと、生徒が考えたマスコットキャラクターをはじめ、朗読やビブリオバトルで選んだ本、アンケートによって選ばれた「千葉中大賞2024」、「おすすめの本診断」が紹介されています。



<https://sites.google.com/kenchiba.net/toshiiinkai-senshusai/>

【文化祭を終えて図書委員会の生徒から出た感想】

- ・県立図書館とのコラボということで集客もよく、たくさんの人と関わることができた。
- ・文化祭を通じて千葉中における図書委員会の活動を外部の方々に広報できた。
- ・ポスターなどの常設展示があったことで空いた時間にふらっと立ち寄りやすかった。
- ・ビブリオバトルや朗読のあと、置いてあった本に手を伸ばす方が多かったことが嬉しかった。
- ・来年も文化祭で今年のような取組や、本について話せる会をやってみたい。



【お問い合わせ】

千葉県立中央図書館 児童資料室
TEL 043-222-0116

子どもの読書活動推進センターの事業については、
こちらからご覧ください。

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/guide/suishin/index.html>



子どもと親のサポートセンターより

相談窓口について

◆SNS相談

面と向かっては相談できないこと、思い悩んでいることがあれば、気軽に相談してください。専門のカウンセラーが、みなさんの悩みに応えます。

◇実施日 毎週火曜日・木曜日・日曜日 18時から22時まで

◇相談方法 右の二次元コードでLINEアプリを読み取り、友だち追加してメッセージを送ると、専門のカウンセラーが相談に応えます。

SNS相談 二次元コード



◆ワンストップ・オンライン相談

本年度より、Zoomを使った新たな相談窓口を開設しました。

◇相談時間 平日月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで

◇申込方法 右の二次元コード又は下記 URL より Web 予約受付可
当日予約も可

ワンストップ・オンライン相談
二次元コード



◇ホームページのURL : https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve_online

※保護者の方、学校の先生方の御相談も受け付けています。

◆電話相談

24時間対応をしています。学校生活に関すること、心や身体のこと、その他の心配事などお気軽に御相談ください。

◇電話番号 0120-415-446

いつでも、御相談ください♪



千葉県子どもと親のサポートセンター
マスコットキャラクター こさぽん(冬)

◆Eメール相談

◇宛先 saposoudan@chiba-c.ed.jp

◇件名は必ず「相談」としてください。件名がない場合お返事ができないこともあります。

◇迷惑メール対策等の設定をされている方は、上記のアドレスからメールが受信できるように、メールの設定を御確認ください。

◇サポートセンターからの返信は、数日かかることがあります。

校内研修・自主研修動画配信について（教職員の皆様へ）

本年度実施しました、「教育相談基礎研修」の一部を当センターホームページにオンデマンド配信として掲載しています。教育相談に関する基礎的知識・技術を学び、教員としての資質を高めるため、自主研修や校内研修でぜひ御視聴ください。

視聴方法・ログインID・パスワード等は、令和6年度7月23日付の文書、子親セ第194号で御確認ください。

ホームページ URL <https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/>

【参加募集】女子中高生・保護者・教育関係者

理工系のお仕事を知らないことで、進路の選択肢から外してしまいませんか？

県内大学等と連携し、基調講演とロールモデル講演の2部構成にて、女性の少ない工学系分野の魅力を発信する講演会を開催します。

教室
の
外
の

文系？
理系？



・理数系は得意じゃないけれど参加していいの？
・手に職をと思うけれど理工系のお仕事って？

お待ちしております！

定員100名

申込先着順

参加無料

対面形式です

理科の世界

2025年3月9日(日)

午後2時～4時


習志野商工会議所 3階大会議室

第1部

基調講演

「工学系女性活躍の今後」

理工系の中でも特に女性の少ない工学系。その要因を、県内の女子高校の状況を調べて回った講師による、工学系女性活躍の潮流や意外と知られていない企業からの女性ニーズ、活躍の現状をお話しいただきます。

 子どもと接する機会の多い、大人にもお届けしたい内容です。

講師

居駒 知樹 (いこま ともき) 氏
日本大学理工学部
海洋建築工学科 教授

第2部

ロールモデル講演

「思いのままに進もう」

進路なんてまだまだ先だし、理系のお仕事って？

女性が理系を選ばない理由の一つは、身近にロールモデルとなる存在がないからと言われています。

理科の世界で活躍する女性3名のリアルな体験談やメッセージを聞いてみませんか？

ロールモデル講師

- ・浦 聖恵 (うら きよえ) 氏
(千葉大学大学院 理学研究院 生物学専攻 教授)
- ・金 ウンジュ (きむ うんじゅ) 氏
(国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 主幹研究員)
- ・金子 美泉 (かねこ みなみ) 氏
(日本大学理工学部 精密機械工学科 助教)



お申込み方法、講師プロフィール等詳細は右記二次元コードからご確認ください。
千葉県男女共同参画センターのHPへ遷移します。

【お問合せ先】千葉県男女共同参画センター 電話：043-420-8411



県内学校ミニ・ニュース(勝浦市立勝浦中学校)

本校は、平成29年度に市内三校(勝浦中、興津中、北中)が統合され、勝浦市唯一の中学校として開校しました。統合により学区は市内全域に広がり、海に面した港町から市中心部の住宅街、そして水田が広がる農村部まで、多彩な環境を背景に生徒たちは生活しています。

【郷育プロジェクト】

平成30年度から、市の基幹産業である第一次産業を体験し、地元勝浦への愛着を醸成するとともに、将来の職業選択に資することを目的に、多彩な体験学習により構築される「郷育プロジェクト」を展開しています。この事業は、農業、漁業、林業をはじめとするたくさんの地域の方々の協力をいただくことで成り立っています。



農業体験



地引き網漁体験



漁船乗船体験



林業体験

特に、伝統的農法を学ぶ体験では、田植えから稲刈り、自分たちで収穫した「郷育米」の給食、小田がけによって得た藁を用いての正月飾り体験まで、一連の事業として学んでいきます。



稲刈り



小田がけ



郷育米給食



正月飾りづくり

農業はマンパワーを必要とする産業です。脱穀作業や藁うち用の丸太づくりではPTA役員のみなさんの協力をいただいたことで、本事業を進めることができました。



【能登半島震災支援活動】



朝市での募金活動



令和6年1月1日に発生した能登半島震災には、生徒会の提案で「朝市」でつながりのある輪島市立輪島中学校支援のための募金活動を行いました。活動には青少年相談員のみなさん、PTAのみなさんの協力もいただき、輪島中学校の生徒が必要としている参考書や文具などを送りました。活動中は朝市出店者からの励ましや差し入れをいただき、地域に支えられていることを実感しました。

本校では、今年度から学校運営協議会(コミュニティ・スクール)も発足しました。これまで以上に地域とともに歩いていく学校づくりを目指して、さまざまな教育活動に取り組んでいきます。